

株式会社そば研

耕作放棄地の解消を目指し、平成10年、稲作農家15戸がそば栽培を開始。平成24年に法人化し、3haから始まったそば栽培は現在約320ha(委託会員600戸)まで拡大。面積拡大する中、JGAP認証や秋田県HACCP認証を取得し、生産・品質管理体制を強化。

代表者名：藤原 洋介

所在地：秋田県雄勝郡羽後町

認証：JGAP(平成31年)

面積：320ha

構成員：5名

品目：そば

取組の紹介

【生産工程管理の改善に向けた取組】

- 作業マニュアルを作成し、部品管理方法やリスク等を共有することで、労働環境の安全性が向上。委託組織にも同様の作業を徹底。

【生産効率性向上の改善に向けた取組とその効果】

- 農業機械の管理責任者を明確にし、マニュアルに基づく点検やメンテナンスを行うことで、作業トラブルが減少。
- 保管場所が整理整頓され、生産効率性が向上。
- 栽培記録をデータ化し、データを活かした品種選定や作型を導入したことで収量が安定。

【経営の改善に向けた取組】

- 現地視察や東北そばフォーラムへの参加による従業員の知識習得。

【地域内外への波及効果】

- JGAPやHACCPの取組を秋田県内のそば生産者団体に情報共有することで県産そばのブランド力向上に寄与。
- 県内外からの視察受入やHP等で取組を広く紹介。



外部委託先 点検実施記録



記録帳簿の保管



JGAP認証取得農場

ホームページ・SNS等

(株)そば研ホームページ <https://www.sobaken.co.jp/>